



あいかわ
おぼん

あいかわ 議会だより

第 140 号

責任者 議会議長 鳥羽 清
年 4 回発行・本号14ページ

一般質問に13人登壇

新町長の公約を問う

P4

旧愛川町郷土資料館特別委員会 報告書提出

P10

「宮ヶ瀬ダムとさくら」

撮影者：永吉 功さん（半原在住）

「青空の下、サッカーの練習をする姿をダムが静かに見下ろしていました。」（H7. 4. 3撮影）

※町議会では議会だよりの表紙写真を募集しています。応募要領は13ページをご覧ください。

平成26年2月15日 <12月第4回定例会>

○発行/愛川町議会 編集/議会だより編集委員会 〒243-0392 神奈川県愛甲郡愛川町角田251-1 046-285-6927(直通) 046-285-2111(代表)

議会メールアドレス gikai@town.aikawa.kanagawa.jp 町HPアドレス http://www.town.aikawa.kanagawa.jp/

平成25年第4回愛川町議会「12月定例会」は、12月2日から会期15日間（本会議開催日4日間）にわたり開催されました。

この定例会では、条例の一部改正、指定管理者の指定、訴えの提起など、6件の町長提出議案について審議し、全議案を可決するとともに、陳情3件の審議を行いました。

また、平成25年第1回3月定例会において設置した「旧愛川町郷土資料館特別委員会」の調査結果について報告を行いました。

改正条例

◎愛川町後期高齢者医療に関する条例の一部改正

(賛成全員)

「地方税法」の一部改正に伴い、地方税の延滞金に係る割合の見直しが行われたことから、後期高齢者医療制度の保険料の延滞金に係る割合について、地方税と同様に見直す一部改正条例を可決したものです。

具体的には、納期限の翌日から1ヶ月間は4.3%が3.0%と1.3%の引き下げとなり、納期限の翌日から1ヶ月経

過した後は、14.6%が9.3%と5.3%の引き下げとなるものです。

施行期日は平成26年1月1日

◎愛川町営住宅条例の一部改正

(賛成全員)

「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律」、いわゆる「DV防止法」の一部改正に伴い、同法の名称が改められるとともに、その適用対象が拡大されたことから、町営住宅への入居者資格に係る規定について、所要の改正を行う一部改正条例を可決したものです。

具体的には、これまで法の適用対象であった「事実婚を含む配偶者からの暴力及びその被害者」の方に加え、「生活の本拠を共にする交際相手からの暴力及びその被害者」の方についても適用対象となるよう町営住宅の入居者資格について拡大するものです。

◎愛川町火災予防条例の一部改正

(賛成全員)

「消防法施行令」の一部改正に伴い、検定対象機械器具等の範囲の見直しが行われたことから、

12月



平成25年第4回定例会日程

月	日	曜	会議名	主な内容
12	2	月	本会議	町長提出議案の説明
			総務建設 常任委員会	所管事務調査
	3	火	本会議	一般質問(6人)
	4	水	本会議	一般質問(7人)
	9	月	教育民生 常任委員会	付託案件の審査、 所管事務調査
13	金	本会議	提出議案の総括質疑・ 討論・採決、 付託案件の審査報告・ 質疑・討論・採決	

事件関係

◎指定管理者の指定について「愛川町ありんこ中津作業所及び愛川町ありんこ高峰作業所」

(賛成全員)

指定管理者
所在地
愛川町角田257番地

の1
名称
社会福祉法人愛川町



ありんこ高峰作業所

社会福祉協議会
指定の期間
平成26年4月1日から
平成31年3月31日まで

◎訴えの提起について
(国民健康保険税差押債権取立金請求) 2件

社会福祉協議会 (賛成全員)
保険税の滞納金を徴収するために差し押さえた債権の取り立てに対し、第三債務者が支払いに応じないことから、取立訴訟を提起したものです。

会派 議決一覧表(平成25年第4回定例会)

※議長は表決には加わりません。 各会派賛否 ○…賛成、●…反対

議案番号	議案の件名	愛政 (4人) 熊坂弘久議員 鳥羽議員 小倉議員 佐藤茂議員	あいかわ (4人) 渡辺議員 鈴木議員 馬場議員 篠崎議員	みらい絆 (3人) 木下議員 小島議員 熊坂崇徳議員	共産 (2人) 小林議員 井上議員	公明 (2人) 井出議員 佐藤りえ議員	玉利議員	議決結果
町長提出 第58号	愛川町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	可決
町長提出 第59号	愛川町町営住宅条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	可決
町長提出 第60号	愛川町火災予防条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	可決
町長提出 第61号	指定管理者の指定について(愛川町ありんこ中津作業所及び愛川町ありんこ高峰作業所)	○	○	○	○	○	○	可決
町長提出 第62号	訴えの提起について(国民健康保険税差押債権取立金請求)	○	○	○	○	○	○	可決
町長提出 第63号	訴えの提起について(国民健康保険税差押債権取立金請求)	○	○	○	○	○	○	可決
陳情 第7号	介護職員の処遇改善を図るため、国への意見書の決議を求める陳情書	○	○	○	●	○	●	趣旨了承
陳情 第9号	平成26年度における障害児者・透析者を含む移動困難者に対する通院支援についての陳情	○	○	○	●	○	○	趣旨了承
陳情 第10号	平成26年度における重度障害者医療費助成制度継続についての陳情	○	○	○	●	○	○	趣旨了承

※陳情は、委員長報告「趣旨了承」に対する賛否です。

12月定例会での陳情審査結果

件名	結論	陳情者	所管委員会
安全・安心の医療・介護の実現と夜勤改善・大幅増員を図るため、国への意見書の決議を求める陳情書	机上配布	横浜市保土ヶ谷区岩井町218 神奈川県医療労働組合連合会 執行委員長 土谷 正明	—
介護職員の処遇改善を図るため、国への意見書の決議を求める陳情書	趣旨了承	横浜市保土ヶ谷区岩井町218 神奈川県医療労働組合連合会 執行委員長 土谷 正明	教育民生 常任委員会
神奈川県公安委員会の所轄ならびに同委員等の任命がより適正かつ慎重に執行されることを促す意見書を神奈川県知事に提出することを求める陳情	机上配布	相模原市中央区東淵野辺1-3-18 森 秀喜	—
平成26年度における障害児者・透析者を含む移動困難者に対する通院支援についての陳情	趣旨了承	横浜市神奈川区台町1-8 ウェイサイドビル504号 特定非営利活動法人神奈川県腎友会 会長 岸上 武志	教育民生 常任委員会
平成26年度における重度障害者医療費助成制度継続についての陳情	趣旨了承	横浜市神奈川区台町1-8 ウェイサイドビル504号 特定非営利活動法人神奈川県腎友会 会長 岸上 武志	教育民生 常任委員会

こいは どぶなりの

一般質問



中学3年生までの医療費無料化を

井上 博明議員

問 子育て支援対策として、中学3年生までの医療費無料化にぜひ取り組んでいただきたいが、町長の考えを伺います。

子育て各種事業 総合的に研究

町長 中学3年生までの医療費無料化実施については、子育て支援策全体の中で、各種事業のバランスを踏まえながら、総合的に研究していく必要があるものと考えています。

公共施設の耐震化 今後の取り組み

問 役場本庁舎をはじめ、避難所となっている施設等の耐震化を急ぐよう従前から議会質問で要請してきたところで、そこで、今後の公共施設の耐震化の取り組みを伺います。

財政状況等を勘案 耐震診断実施を検討

町長 防災拠点や避難所となる公共施設の耐震化が非常に重要であると認識しています。耐震診断未実施の公共施設22棟の中には、災害時緊急避難場所に指定されている施設もあることから、まずは緊急避難場所については財政状況などを総合的に勘案し、計画的な耐震診断の実施に向け、検討を進めたいと考えています。他の質問事項①町長の政治姿勢について



小中学校のエアコン 具体的な設置計画

小林 敬子議員

問 小中学校へのエアコンの早期設置に向けて具体的な計画について伺います。

財政状況等踏まえ 前向きに検討

町長 エアコンを全校に整備するためには、電気設備の改修を含め、多額の財源が必要となりますが、児童生徒の学習環境向上のため、今後、町の財政状況や近隣市町村の設置状況などを踏まえながら、前向きに検討を進めていきたいと考えています。

「小中学校のトイレ」 計画的な洋式化を望む

問 小中学校のトイレは、今年度に洋式化50%に到達しましたが、トイレの衛生環境の改善が必要です。計画的に洋式化を進めることを求めますが、町長の考えを伺います。

和式一部は残す必要 財政状況勘案し検討

町長 他人が座った便器を嫌う児童生徒への配慮や、学校以外の場所でも和式トイレを使用するケース

スもあり得ることから、和式トイレも一部は残す必要があるものと考えています。

今後の洋式化については、各学校のトイレの使用状況や、児童生徒あるいは教職員などの意見を参考にしながら、町の財政状況を勘案した中で、検討していきたいと考えています。

他の質問事項①子育て応援施策について②改正動物愛護管理法について



新たに洋式化された中学校のトイレ

町長 仮称マーケティング室を早期に設置し、本町の魅力を発信するための戦略を練っていきたいと考えています。また、今後の機構改革については、時代の流れや様々な行政課題に的確に対応できるように努めていきます。



仮称マーケティング室 早期に設置

問 町民サービス向上のために簡素で効率的な組織が必要です。そこで、町長の公約に掲げた機構改革について伺います。

総務部長 被害状況や広域避難所設置情報などの身近な災害情報がFMラジオやスマートフォンなどで聴けること、また、これに伴う費用も特に発

生しないことから、災害時の情報発信として有効な手段と考えています。ただし、災害時におけるFMさがみとの情報伝達方法などの詳細について調整する事項も多いため、既にFMさがみと災害協定を締結している相模原市や町田市の運用状況を参考に、今後、具体的に検討していきたいと考えています。

問 低投票率の原因と投票所の見直しについて伺います。

町長 全国的に各種選挙への有権者の意識・関心が低下傾向にあり、投票日当日の悪天候も低投票率の大きな要因です。投票所の見直しは、変更による混乱や増設による費用の増加もあり、また、一投票所あたりの有権者数も県内では少ない方であることから、今後の研究課題とします。

問 マーケティング室設置の具体的な考えと水事業、農産物の拡販について伺います。

町長 公約を早期に実現するため、担当室は町長直轄での設置を考えており、東京、横浜の出張拠点については、当該室設置後の状況を見据えた中で必要性を判断します。「愛川ブランドの水」については、地域の誇り

市内組織の見直し
渡辺 基議員



FMさがみとの災害協定

問 大規模災害時、FMラジオにより災害情報を発信する災害協定締結の考えを伺います。

**他市の運用状況参考
今後、具体的に検討**

他の質問事項なし

「町長選・町議補選」
低投票率の原因と
投票所の見直しは
熊坂 弘久議員



「マーケティング室」
具体的な考え



「愛川にぎわいマルシェ」の様子

**担当室は町長直轄
販売促進に努める**

町長 公約を早期に実現するため、担当室は町長直轄での設置を考えており、東京、横浜の出張拠点については、当該室設置後の状況を見据えた中で必要性を判断します。「愛川ブランドの水」については、地域の誇り

農産物については、愛甲商工会や町観光協会、鶏卵や有機栽培のぶどう、ジェラートを、県央愛川農協では、お茶の生産や地元産の「愛ちゃん米」をブランド米として販売しています。これらの特産品を広く推奨し、「愛川ブランド」認定制度の活用により、さらなる販売促進に努めていきます。

他の質問事項なし

忙しい職員の実情と課題は



玉利 優議員

問

小中学校の先生の半数が仕事の多忙への不安を訴えています。実情と課題について伺います。

勤務は平均11時間超
課題は仕事の精選等

教育長 ある教育研究所のアンケートでは、教員の勤務時間は平均11時間を超し、約9割の教員が自宅に仕事をもち帰っています。

多忙を解消するために、教員の担うべき仕事内容の精選、人的配置が課題と考えています。



「町長の政治姿勢」 中立性・経営感覚とは

問

町長は無所属で立候補しましたが、自公の推薦を受けました。そこで、公正・中立性の確保が出来るのか。また、経営者の感覚について伺います。

一党一派に偏らず
慣例排し行政経営

町長 私の目標は、町をもっと元気にすることです。そのためには、一党一派に偏らない町政運営や公平・公正・中立性の確保は不可欠と考えています。

ます。

また、厳しい財政状況が続く中、公的サービスの提供は住民自らが担うという認識も広がりつつあり、民間や企業、地域の力を結集し、慣例に捉われない、行政運営から行政経営への転換が求められています。今後は、町の自然、人材、民間活力を活かし、ブランド化を推進することで、経済活性化につなげていく攻めの姿勢が必要であると考えています。他の質問事項なし

道の駅整備で大きな経済効果



小倉 英嗣議員

問

本町には豊富な水資源や名産品が数多くあり、道の駅を整備すれば大きな経済効果につながります。そこで、公約実現に向けて、どう取り組むのか伺います。

観光振興に有効
ブランド化取り組む

町長 道の駅については、地域経済の活性化や観光振興につながるものと考えています。また、名産品のブランド化に向けては、マーケティング室を設置し、選定していきたいと考えています。

「半原両向」 野中交差点の安全策

問

県道宮ヶ瀬愛川線と両向野中の町道交差点は見通しが悪く、危険な交差点です。そこで、横断歩道とカーブミラーを設置できないか伺います。

横断歩道は困難
既に看板を設置

町長 交通事故防止は重要と認識していますが、厚木警察署では横断歩道

の単独設置に慎重であることから、横断歩道設置は難しいと考えています。宮ヶ瀬方面からの車に対しては、既に注意を喚起する看板を設置するとともに、見通しの悪いカーブの樹木や竹の伐採を厚木土木事務所に要望したところです。

他の質問事項①公共施設の節電対策について②防災行政無線の活用について



両向野中交差点付近

子育て世代へ支援
町長 公約に掲げた「子育て応援の愛川」というテーマのもと、出産祝金制度の創設やママズカフェの設置、待機児童の解消に向けた取り組みなど、子育て世代が愛川町に住み続けていただけのようにしっかりと支援していきたいと考えています。

**出産祝金の創設等
子育て世代へ支援**

問 高齢者を支え、少子化に歯止めをかけるのは若者の力ですが、人口流出に対する具体的な施策について伺います。

**人口流出策
具体的な施策**



篠崎 直紀議員

高齢者を支え、少子化に歯止めをかけるのは若者の力ですが、人口流出に対する具体的な施策について伺います。

問 農業の現場では、地産地消や後継者問題への取り組みなど、多くの課題がありますが、今後の農業に対する指針について伺います。

今後の農業に対する指針

**地産地消の推進
愛川ブランド認定**

町長 首都圏近郊に位置する本町の地理的な優位性を活かしつつ、町内農産物の地産地消を推進し、食と農、あるいは消費者と生産者を結びつけること

とが必要と考えています。また、県の補助事業を活用しながら、農道や排水路などの整備を進め、安全で効率的な農作業が行える環境を推進していきます。

環境経済部長 関係機関と連携し、生産性が高く、消費者ニーズに合う高付加価値で地域にふさわしい農産物の導入を研究し、愛川ブランド認定制度を活用していきたいと考えています。

他の質問事項なし



整備された尾山耕地

**「学校施設」
安定器劣化
定期的に交換**



井出 一己議員

問 10月の愛川東中学校の火災は、安定器の劣化で起きました。安定器の寿命は約10年ですが、設置から35年も経過しています。定期的に交換するか、より安全なインバーター方式やLED照明の導入について、見解を伺います。

**LED切り替え
大規模改修時検討**

教育次長 節電効果の高いLED照明への切り替えも大切だと思いますので、次回、大規模改修などの機会に検討します。

ジェネリック医薬品の普及促進



問 2012年度に全国の医療機関に支払われた医療費が過去最高になりました。本町の国民健康保険の医療費の推移と、レセプトデータを活用したジェネリック医薬品の普及促進について、見解を伺います。

300万円で、この5年間で4億3900万円、13・5%増加しています。

医療費削減に効果
対策講じたい

民生部長 ジェネリック医薬品は、被保険者の窓口負担の軽減が可能になるとともに、医療費削減に効果があると考えます。ジェネリック医薬品への切り替えが容易になるよう、さらなる対策を講じていきたいと考えています。

他の質問事項①交通インフラの整備について

国保医療課長 平成24年度の医療費は、36億8千



バーリフレッシュ構想 具体的な考え

佐藤 茂議員

問 公約に「水辺の空間づくり」中津川リバーリフレッシュ構想の見直しがありました。具体的な考えを伺います。

時代に即した見直しが必要

町長 県では、河川整備計画の策定が進められており、当該計画との整合性を図りながら、中津川の状態把握や生態系に配慮した自然環境の保全、住民ニーズや財政状況を考慮し、時代に即した構想に見直しをする必要があると考えています。

経営感覚で新しい愛川

問 公約に挙げた「経営感覚で新しい愛川」の中で、民間の力を活かした新しい行政の仕組みとありましたが、具体的に伺います。

行政運営は経営型 経費削減に努める

町長 今後のまちづくりを見据えたとき、行政運営をこれまでの管理型から経営型へと転換し、民間の優れた経営理念や経

営手法を積極的に取り入れながら、町民皆さんの視点に立った行政活動を展開していくことは、必要不可欠と考えます。今後は、これまでで行ってきた事務事業の見直しや民間委託などの取り組みを一層推進するとともに、様々な民間活力を活用し、町民サービスの向上と経費削減に努めたいと考えています。

他の質問事項①町長専用車について



中津川の清流（愛川橋下流）

町内企業の町民税減税の考え

木下 眞樹子議員

問 「キラッと輝くあいかわ」の具体的な内容と、町内に本社がある企業への法人町民税減税の考えについて伺います。

貴重な財源 減税は考えていない

町長 究極のまちづくりの原点は、誰もが「ここに生まれて、ここに住んで良かった」と実感できるまちづくりであり、人も自然も輝くまちづくりに努めます。また、法人町民税は貴重な財源ですので、現時点では、減税は考えていません。



婚活支援への取り組み

問 本町では、少子化対策の一助として、結婚適齢期の方に出会いの場を提供し、結婚へと進展する道筋を支援されている方がいますが、町の婚活支援の取り組みについて伺います。

センターの登録団体である「愛川婚活支援センター」へは、平成23年度から町民活動応援事業として、財政的な支援に努めています。

財政的支援に努力 事業の継続は協議

町長 町民活動サポート

この助成は、平成26年度までですが、事業の継続について、当該団体と協議をしていきたいと考えています。
他の質問事項①太陽光パネルの設置について

町長 設置に際しては、メーカー側の審査があり、契約期間や設置場所、特に収益の見込みが前提となるようです。したがって、自動販売機の種類やAEDの型式などの情報収集を図りながら、設置場所の選定などを含めて、今後、研究していききたいと考えています。

情報収集を図り 選定含め今後研究

問 AED搭載の自動販売機の設置を推進するべきと思いますが、町の考えを伺います。

AED搭載自販機 設置の考え



佐藤 りえ議員

町長 保育コンシェルジュの設置については、子

国の動向注視 総合的に研究

問 保育サービスに関する相談を専門とした保育コンシェルジュを本町に設置し、保護者のニーズと保育サービスを適切に結びつける橋渡しが出来よう提案しますが、町の考えを伺います。

保育コンシェルジュの設置

ども・子育て支援事業計画の策定に向けた町民アンケート調査の結果や子ども子育て支援法に基づき設置した愛川町子ども子育て会議におけるご意見を踏まえた中で、国の動向を注視しながら総合的に研究をしていきたいと考えています。

他の質問事項①健康マイレージの取り組みについて



内陸工業団地 現状認識と取組み



熊坂 崇徳議員

問 内陸工業団地について、町長の現状認識と今後の取り組みについて伺います。

優良企業の誘致 地域経済を活性化

町長 本町の良好な立地性、将来性を活かした地域経済の振興を図るため、「町企業誘致等に関する条例」により、本町に適した優良企業の積極的な町内誘致を推進し、地域振興と地域経済の活性化雇用の創出を図っていききたいと考えています。



新たに企業が立地する内陸工業団地

住み続けたいまち

問 本町の子育てから老後までの町長の現状認識と「住んで良かった、住み続けたいまち」の今後の取り組みについて伺います。

康づくり、生涯学習、自己啓発の充実が必要です。

子どもから高齢者まで、誰もが安心して笑顔で暮らせる社会、そして潤いのある未来に向けて町民の暮らし満足度を高め、住んで良かった、住み続けたいまちと実感していただけるために、一歩一歩前進できるように取り組んでいきたいと考えています。

潤いのある未来 町民満足度の向上

町長 子育てについては、安心して子どもを産み、育てることが出来るまちづくりの推進、高齢者については、健康管理や健

他の質問事項①観光対策について



「半原小学校」 校庭拡張事業

小島 総一郎議員

問 半原小学校校庭拡張事業の今後の進め方について、町長の基本的な考え方を伺います。

新規取得用地は 第二校庭や駐車場

町長 新たに取得した用地は、基本的に第二校庭や来校者駐車場として、また、旧郷土資料館の敷地は、当初の考えどおり、現校庭と一体に利用していきたいと考えています。旧郷土資料館の扱いについては、議会特別委員会の報告を踏まえ、検討したいと考えています。

「高田橋交差点」

渋滞解消の取り組み

問 公共交通機関をバスのみに頼る本町では、道路の整備は欠かせません。そこで、高田橋周辺における渋滞解消への取り組みについて伺います。

右折車線の確保 28年度完成を目標

町長 県では、右折車線の確保などを含めた交差点改良に向け、平成20年度から測量や設計などの

調査を実施してきました。

本年度は、交差点の詳細設計を実施するとともに、来年度からの工事着工に向け、関係機関と協議中とのことであり、県道54号との交差点部については、平成28年度の完成を目指して、鋭意、事業促進を図っていききたいと伺っています。他の質問事項①文化財について②町道について



高田橋交差点の渋滞

旧愛川町郷土資料館特別委員会

調査結果を報告

町議会では、平成25年3月定例会において本特別委員会を設置し、「旧愛川町郷土資料館の取り扱い及び方向性」について調査を行いました。

前号では、9月定例会に行った第3回会議までの中間報告の内容を掲載しましたので、本号では、第4回及び第5回会議の内容並びに調査の結果について報告します。

◎第4回会議（10月7日）
過去3回の会議における調査を踏まえ、委員相互間における自由討議を実施。

◎第5回会議（11月7日）
過去4回の会議における調査を踏まえ、付議事件に係る最終的な方向性について全委員から意見を聴取。

◎調査結果
「旧愛川町郷土資料館

の取り扱い及び方向性」

したがって、次の3種類の意見を併記し、調査結果報告としました。

（1）建物を取り壊し、写真等による保存、展示を行う。（6人）

（2）建物の一部（特徴的な部分）を移築保存し、今後、その活用方法について検討する。（6人）

（3）建物は現在の場所に保存しつつ、今後、町民の意見を聴くなどの方法により、その取り扱い等について検討する。（3人）※委員長は、採決には加わりません。

調査の様子



現地調査の様子

意見交換会を開催します

議会では、町議会基本条例に基づき、「広く町民の声を聴く議会」「町民とともに歩む議会」「町民参加を基本とする開かれた議会」を目指し、町民と議会との意見交換会を次の日程で開催しますので、是非ご参加ください。

意見交換会のテーマは現在、議会運営委員会を中心に検討しています。

日時及び場所

5月10日(土)

午後7時から

文化会館3階会議室

5月11日(日)

午後7時から

半原公民館(体育室)

5月12日(月)

午後7時から

中津公民館(3階フレイム)



昨年度実施した会場の様子(半原公民館)

常任委員会所管事務調査

地方分権の進展に伴い、行政が行う事務が専門かつ複雑化しているなか、各常任委員会が所管する事務事業について調査するため、次のとおり所管事務調査を実施しました。

総務建設常任委員会
実施日
1月20日(月)

現地調査
○化学消防ポンプ自動車(Ⅱ型)について

○町美化アダプト制度モデル事業について(桜台小沢線)
○中津106号線舗装工事について(桜台小沢線)
○ヤマト運輸について(内陸工業団地内)
○民間書庫について(タータ・キーピング・サービス)
○ごみ減量化対策について



化学消防ポンプ自動車を調査



健康プラザ建設事業を調査

教育民生常任委員会

実施日

1月17日(金)

現地調査

○新保健センター(健康プラザ)建設事業について

○教育振興教材購入事業について(愛川東中学校図書室)

○放課後児童クラブについて(中津小学校)

○保育園の運営について(田代保育園)

○学校施設整備事業について(愛川中学校トイレほか)

○図書館構想づくり推進事業について

○教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価報告書について

議員研修会

○神奈川県町村議会議員
研修会

平成25年11月22日(金)
に山北町立中央公民館に
おいて、神奈川県町村議
会議長会主催による町村
議会議員研修会が次のと
おり開催されました。

講師

法相宗大本山薬師寺管主
山田法胤氏

演題

「いこころを耕す」



○愛川町議会議員研修会

平成26年1月31日(金)
に愛川町役場会議室にお
いて、町議会議員研修を
次のとおり開催しました。

講師

明治大学政治経済学部
教授

牛山久仁彦氏

研修テーマ

「分権時代の議会改革及
び協働のまちづくりにつ
いて」

内容

・地方分権の成果と自治
体をめぐる環境変化
・自治体議会の現状を考
える

など

議会だより・議会に関する

傍聴者アンケートの結果

平成25年に開催した4
回の議会定例会を傍聴さ
れた方々に「議会だより」
についてアンケートをお
願いし、延べ65人の方か
ら貴重なご意見等をいた
だきました。

今後、アンケート結果

をもとに「議会だより」
の内容や紙面などを改善
し、さらに町民の方に親
しまれる広報として充実
を図っていきます。

■議会だよりを読んだこ
とがありますか

①毎回読んでいる 52人

②時々読んでいる 12人

③読まない 1人

■主にどの記事を読んで
いますか

※複数回答あり

①可決議案の内容 38人

②一般質問 52人

③会派代表質問・質疑 33人

④会派議決一覧表 24人

⑤総括質疑 26人

⑥意見書・要望書の提出 31人

⑦政務活動費収支 20人

⑧討論 26人

⑨傍聴者アンケートの結果 21人

⑩次回定例会の日程 17人

⑪町民の声 36人

⑫インターネット中継の案内 17人

⑬その他(編集後記) 3人

■紙面のレイアウト(構成)について

①読みやすい 8人

②普通 52人

③読みづらい 0人

■取り上げてほしい記事や企画、その他の意見

・町議会への関心が高ま
ると思うので、傍聴の感
想を掲載してほしい。
・社会の授業の中で中

①内容が難しすぎる 0人

②用語・表現が難しすぎ
る 1人

③活字が多すぎる 1人

④町政に関心が無い 0人

学生に議会だよりを見て
もらい、子どもの目線
の意見が聞きたい。
・身近なことから取り上
げてほしい。
・質問内容が同人同件
のように思う。
・空き農地の利用で「愛
川ブランド」が何か出来
ないか。
・高齢社会について。
・町長は選挙公約を掲げ
て当選したので、公約の
具体論を掲載してほしい。
・陳情や請願の処理がど
うなったか、各会派がど
んな態度を取ったのかな
どが見えにくい。 など



町議会では、昨年11月からツイッターの運用を開始しました。議会からの様々なお知らせをツイートしますので、是非フォロー登録をお願いします。ツイートの閲覧・フォロー登録はこちらから。
<http://www.town.aikawa.kanagawa.jp/assembly/index.html>



また、スマートフォンや携帯電話からもご覧いただけますので、左記QRコードをご利用ください。

「町議会ツイッター」をご覧ください

議会だより

表紙写真を募集

愛川町議会では、「あいかわ議会だより」の表紙写真を募集しています。町内の風景・風物など季節の写真、子どもが遊ぶ姿や元気な赤ちゃんの写真など、あなたの写真で表紙を飾りませんか。

- 応募資格 町内在住または在勤の方
- 作品規格 撮影者自身に著作権のある未発表のオリジナル作品で、縦・横どちらでも結構です。データの場合は、500万画素以上でjpeg形式・プリントの場合は、2Lサイズ以上
- 応募方法 撮影者の住所、氏名、電話番号、撮影場所、撮影年月日、作品の名前、その説明を添えて、データの場合は電子メールで、プリント写真の場合は郵送でお送りください。(随時受付)

【電子メールアドレス】
gikai@town.aikawa.kanagawa.jp

【郵便送付先住所】
〒243-0392
愛川町角田251-1

愛川町役場議会事務局宛

■注意事項
・人物が特定できる場合は、本人の承諾を得てください。
・応募作品は原則として返却しません。

・編集上、写真をトリミングする場合があります。
・採用された写真の著作権は、町に帰属します。
・採用された写真は、応募者の氏名を表紙に掲載します。掲載を希望しない場合は応募の際に「氏名の掲載は辞退します」などと明記してください。
・採用者への謝礼はありません。

議会審議状況をライブ・録画中継



町議会では、町民参加を基本とする開かれた議会を実現するため、インターネットによる議会本会議のライブ中継、録画中継を行っています。視聴にあたっては、「愛川町議会ホームページ」内の「愛川町議会インターネット中継」の項目を

クリックして進んでください。

なお、録画中継の視聴可能期間は、ライブ中継終了後、概ね3日後から約3年間となります。

【ホームページアドレス】
<http://www.town.aikawa.kanagawa.jp/assembly/index.html>

町民の声

「安全・安心なまちづくり」



中溝 育夫 さん

(角田在住)

私は、愛川町角田に生まれ、地元の小学校、中学校、高校に通い、今まで地域密着型の生活を送ってきました。平成18年には、地元の消防団に入団し、日ごろより消防団活動や地元の行事などに従事・参加しています。東日本大震災の発生や各地で猛威を振るう様々な自然災害が起こる中で、地域の防災のあり方が見

直されています。また、各地域で様々な犯罪も多発しており、小学生の通学時のパトロールなど、地域独自の取り組みを行っているところもあります。しかしながら、現代社会では地域のつながりが薄れつつあるところもあり、地域コミュニティの重要性を再認識する必要があります。

然に防ぐためには、地域のつながりを強化し、さらには、行政・消防署・消防団との連携は不可欠です。町議会に望むことは、町民の代表として、地域の住民の声を行政に届け、行政と地域が連携した安全・安心なまちづくりを確立していただきたいと思います。

昨年11月の議会役職人事の改選に伴い、新たな編集委員会による初めての編集作業でしたが、表紙写真の選定や前号の反省点など、活発な協議を行いました。また、12月議会では、13人の議員が新町長への一般質問を行い、議会において一層の活性化が図られていると感じています。

編集後記

次回定例会

次回、3月定例会は下表のとおりです。会議はいつでも午前9時から開会します。また、本定例会の運営を協議する議会運営委員会は、2月21日(金)に開催予定です。日程が変更になる場合もありますので、詳細は議会事務局にお問い合わせください。町ホームページでもご覧になれます。

平成26年 第1回定例会日程(予定)

月	日	曜	会 議 名
3	3	月	本会議(施政方針・提出議案の説明)
	4	火	本会議(一般質問)
	5	水	本会議(一般質問)
	10	月	本会議(個人総括質疑)
	11	火	本会議(会派代表質問)
	12	水	総務建設常任委員会・教育民生常任委員会
	14	金	総務建設常任委員会
	17	月	教育民生常任委員会
	18	火	総務建設常任委員会
	19	水	教育民生常任委員会
	24	月	総務建設常任委員会
	27	木	本会議(委員長報告・討論・採決)
	28	金	予備日

なお、役場では節電対策のため、全館で空調の設定温度を低めにしています。

ますので、傍聴に来られる際は、防寒対策をお願いします。

ご覧ください 会議録

議会だよりは、紙面の都合により、発言の一部を掲載しています。詳しくは、下記の町公共施設に備え付けてある「会議録」をご覧ください。なお、12月定例会の会議録は、3月中には備え付けが予定予定です。また、町議会のホームページで平成11年以降の会議録がご覧になれます。

施設設置録

- 役場町政情報コーナー
- 半原出張所
- 中津出張所
- 福祉センター
- 文化会館図書館
- 農村環境改善センター
- 半原公民館
- 中津公民館

議会だよりは、録音ボランティアグループ「かえでの会」の協力により視覚障害者用に音声テープ化されています。

ご希望の方は、社会福祉協議会にご連絡ください。(内線3792)

議会だより編集委員会

- 委員長 佐藤 茂
- 副委員長 熊坂 崇徳
- 委員 篠崎 直紀
- 委員 佐藤 りえ
- 委員 玉利 優
- 委員 渡辺 基
- 委員 小倉 英嗣
- 委員 井上 博明